

2010年4月診療報酬改定におけるレセプト点検ソフトの科別処理取り扱いについて

1. レセプト電算処理システム上の項目取り扱い

2010年3月までの科設定項目は以下の様に変更となる予定です。

1) 医療機関情報レコード. 診療科フィールド

廃止となり予備項目になる

2) レセプト共通レコード. カルテ番号等フィールドに設定の科コード

廃止となりフリーエリア 20 桁に吸収される

3) レセプト共通レコード. 個別診療科フィールド

旧診療科項目となり 2010 年 3 月診療分までは旧診療科を記載、その他は省略

4) レセプト共通レコード. 診療科1. 診療科名フィールド

レセプト共通レコード. 診療科2. 診療科名フィールド

レセプト共通レコード. 診療科3. 診療科名フィールド

新規追加となり点数の高い方から3科までを記載(基金等依頼項目)

(詳細内容についての説明は省略)

項目	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	
	診療科1					診療科2					診療科3					
	診療科名	組み合わせ名称				診療科名	組み合わせ名称				診療科名	組み合わせ名称				
	人体の部位等	性別等	医学的処置	特定疾病	人体の部位等	性別等	医学的処置	特定疾病	人体の部位等	性別等	医学的処置	特定疾病	人体の部位等	性別等	医学的処置	特定疾病
モード	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字	数字
最大バイト数	2	3	3	3	3	2	3	3	3	3	2	3	3	3	3	
項目形式	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	可変	
記録必須																
備考	予備を診療科名等に変更					項目追加										

(旧総合病院に係る診療報酬明細書の記載要領の改正に伴うレセプト電算処理システムにおける診療科の記録の協力依頼について(通知)別添1 診療科の記録に係る記録条件仕様の変更(案)より)

2. レセプト点検ソフトでの点検用の診療科指定(設定)

現行出力条件指定画面([メインメニュー] - [設定] - [システム設定]:下記)に項目 を追加します。

診療科 (コード)	
優先順位 (レセプトに複数の箇所診療科コードが記録されている場合に使用するフィールドの優先順位を設定します。)	
医療機関情報レコード. 診療科フィールド	1
レセプト共通レコード. カルテ番号等フィールド	未使用
レセプト共通レコード. 個別診療科フィールド	2

医療機関情報レコード. 旧診療科フィールド

レセプト共通レコード. カルテ番号等フィールド

レセプト共通レコード. 旧診療科 (旧個別診療科) フィールド

レセプト共通レコード. 診療科1. 診療科名フィールド……………設定項目を追加

3. レセプト点検ソフトでの点検処理

点検の利便性を考慮し、点検用としての出力が現状と同じ形式での科コード設定でも使用できるように考えております。ただし点検用に出力されるファイルに関しましては、弊社で制御できるものではありませんので、各医療機関様より医事会計ベンダー様へご確認ください。

- 1) 現状の科コードの設定が点検用として出力されてくる場合は、今まで通り科別点検を行います。設定としては2. の設定のままです。
- 2) 改定で追加される診療科を使用する場合は、設定2. を選択することで科別処理が可能です。ただし当面の間、診療科1のみとし、診療科2、診療科3は見ません。

4. レセプト点検ソフトでの診療科コード扱い

- 1) 標準化コードをお使いの医療機関様
01 ~ 39 (29、32は欠番)となります。
- 2) 院内診療科等、医療機関様独自に設定の科コードをお使いの場合
01 ~ 99をそのまま使用できます。(前提:点検用レセデータの出力が現状と変わらない)

以上